

直近 1 ヶ月間の通常流通用抗インフルエンザウイルス薬の供給状況について (1 月 25 日時点)

1. 卸売業者から医療機関・薬局等への供給量 (1 月 29 日～1 月 25 日)

● 合計 約 57.1 万人分

○ タミフル 約 1.5 万人分
(カプセル 約 1.8 万人分)
(ドライシロップ 約▲0.3 万人分)

○ リレンザ 約 1.4 万人分

○ ラピアクタ 約 0.2 万人分

○ イナビル 約 10.8 万人分
(吸入粉末剤 約 10.8 万人分)
(吸入懸濁用 約 0.1 万人分)

○ ゾフルーザ 約 29.4 万人分
(錠剤 約 27.3 万人分)
(分包 約 2.1 万人分)

○ オセルタミビル「サワイ」 約 8.5 万人分
(カプセル 約 7.2 万人分)
(ドライシロップ 約 1.3 万人分)

○ オセルタミビル「トーワ」 約 5.3 万人分
(錠剤 約 3.8 万人分)
(ドライシロップ 約 1.5 万人分)

・ ▲(マイナス)は、卸から医療機関・薬局等への供給量に比べ、医療機関・薬局等から卸への返品量が多かったことによるもの

・ 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります

2. メーカー・卸売業者の保有量 (1 月 25 日時点)

● 合計 約 2,800 万人分

○ タミフル 約 459 万人分
(カプセル 約 210 万人分)
(ドライシロップ 約 248 万人分)

○ リレンザ 約 88 万人分

○ ラピアクタ 約 33 万人分

○ イナビル 約 639 万人分
(吸入粉末剤 約 632 万人分)
(吸入懸濁用 約 7 万人分)

○ ゾフルーザ 約 927 万人分
(錠剤 約 706 万人分)
(分包 約 221 万人分)

○ オセルタミビル「サワイ」 約 449 万人分
(カプセル 約 351 万人分)
(ドライシロップ 約 98 万人分)

○ オセルタミビル「トーワ」 約 206 万人分
(錠剤 約 129 万人分)
(ドライシロップ 約 77 万人分)

・ 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります

問い合わせ先
医政局医薬産業振興・医療情報企画課

抗インフルエンザウイルス薬の供給量

期間	卸売業者から医療機関・ 薬局等への供給量
12/29～1/4	15.1万人分
1/5～1/11	26.2万人分
1/12～1/18	5.9万人分
1/19～1/25	9.8万人分

※12月29日から 1 月25日の卸売業者から医療機関・薬局等への供給量は、約57.1万人分

※ 1 月25日時点のメーカー・卸売業者の抗インフルエンザウイルス薬の保有量は、約2,800万人分

※▲（マイナス）は、卸から医療機関・薬局等への供給量に比べ、医療機関・薬局等から卸への返品量が多かったことによるもの。今シーズンにおいて感染の拡大が懸念されたため、医療機関・薬局等において一定の在庫を確保し、感染状況が一定期間にわたって継続することに備えていたことが影響していると考えられる。

なお、返品された製品については、必要としている他の医療機関・薬局等へ供給することで、医療資源の無駄が生じないように努めている。